

## 平成26年度 瀬中学校 入学試験問題

## 算数 (第1日 3枚のうちの1枚目)

次の問題の  にあてはまる数を 3枚目の解答欄に書き入れなさい。

## [注意]

- ・問題にかいてある図は必ずしも正しくはありません。
- ・円周率は 3.14 とします。
- ・角すいや円すいの体積は、(底面積) × (高さ) ×  $\frac{1}{3}$  で求められます。

1  $(26 - 72 \div \boxed{\quad}) \times \frac{7}{15} + \frac{10}{33} = 12$

2

5つの異なる偶数があります。この5つの数の平均は 61.6, 最も大きいものを除いた4つの数の平均は 60.5, 最も小さいものを除いた4つの数の平均は 63 です。この5つの偶数の中で2番目に小さいものは  です。

3

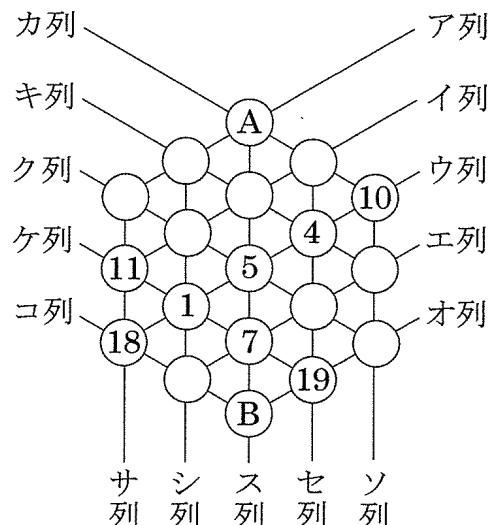
地点 X と地点 Y を結ぶ、長さが 2100m のまっすぐな道があります。A 君は地点 X を出発して毎分 140m の速さで地点 Y に向かいます。B 君は地点 X と地点 Y の間にある地点 Z を出発して毎分 100m の速さで地点 Y に向かいます。C 君は地点 Y を出発して毎分 160m の速さで地点 X に向かいます。D 君は地点 Y を出発して毎分 180m の速さで地点 X に向かいます。4人が同時に発したところ、A 君、B 君、C 君の3人は地点 P で同時に会いました。このとき、地点 X と地点 Z は ①  m 離れています。また、A 君と D 君が会った地点 Q と、B 君と D 君が会った地点 R は ②  m 離れています。

4

右の図で、19個の○に1から19までの整数をひとつずつ入れて、ア列からソ列までのそれぞれについて、直線上に並んだ整数全部の和が列ごとにすべて38になるようにします。例えば、ケ列では

$$11 + 1 + 7 + 19 = 38$$

です。右の図に続けて整数を入れるとき、Aに入る整数は①  、Bに入る整数は②  です。



5

整数を、素数の積として表すことを考えます。例えば12は $2 \times 2 \times 3$ と3個の素数の積として、また1000は $2 \times 2 \times 2 \times 5 \times 5 \times 5$ と6個の素数の積として表されます。1から1000までの整数で7個以上の素数の積として表される整数全部のうち、小さい方から5番目のものは①  、最も大きいものは②  です。

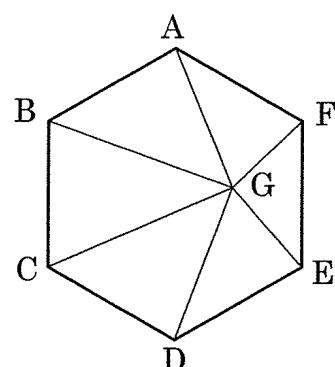
ただし、1とその数のほかに約数がない整数を素数といいます。1は素数に含めません。

6

右の図のように、面積が $18\text{cm}^2$ の正六角形ABCDEFの内部に点Gをとり、6つの頂点とGをそれぞれ直線で結びます。

3点B, G, Eと、3点D, G, Fがそれぞれ一直線上にあるときは三角形ABGの面積は①   $\text{cm}^2$ です。

また、3点C, G, Eと、3点D, G, Fがそれぞれ一直線上にあるときは三角形ABGの面積は②   $\text{cm}^2$ です。

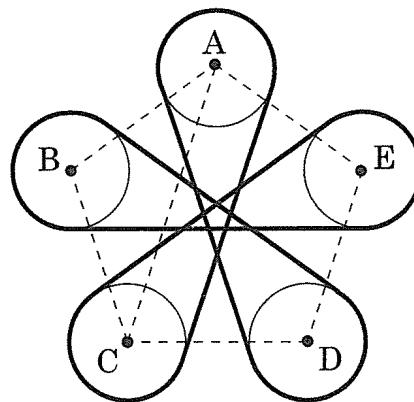


## 平成26年度 灘中学校 入学試験問題

## 算数 (第1日 3枚のうちの2枚目)

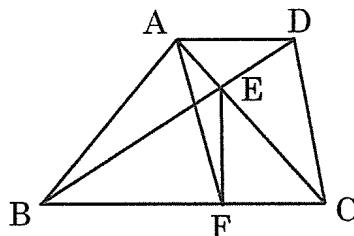
7

右の図で点 A, B, C, D, E は正五角形の頂点で、AC の長さは 5cm です。また、A, B, C, D, E を中心とする円の半径はすべて 1cm です。図の太線のように、5 個の円にたるまないように糸をかけます。必要な糸の長さは  cm です。ただし、糸の太さは考えないものとします。



8

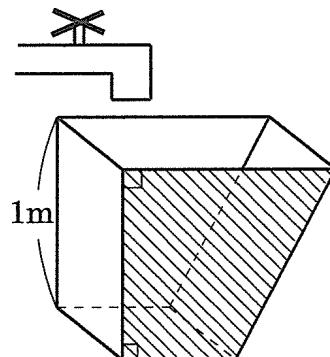
右の図の四角形 ABCD は、AD と BC が平行な台形です。対角線 AC, BD が交わる点を E とおき、辺 BC 上に点 F をとります。三角形 AFE の面積が  $42\text{cm}^2$ 、三角形 DEC の面積が  $108\text{cm}^2$  のとき、BF の長さと FC の長さの比を最も簡単な整数の比で表すと、



$(\text{BFの長さ}) : (\text{FCの長さ}) = \boxed{\quad} : \boxed{\quad}$  になります。

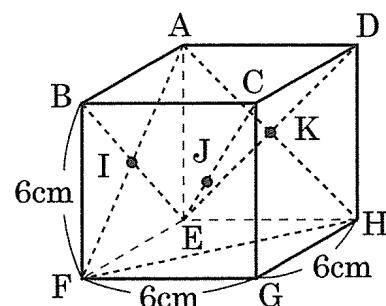
9

右の図のような、斜線をつけた面とそれに向かい合う面が台形で、他の面が長方形である水そうが、水平な床の上に置かれています。この水そうを空にして、毎秒一定の量の水を注いでいきます。水を注ぎ始めてから 4 分後の水面の高さは 20cm、また、水を注ぎ始めてから 6 分 18 秒後の水面の高さは 30cm でした。水面の高さが 60cm になるのは、水を注ぎ始めてから  分  秒 後です。



10

右の図は、1辺の長さが 6cm の立方体です。四角すい E - ABCD を 3 点 A, F, H を通る平面で切ったとき、この平面と辺 BE, CE, DE とが交わる点をそれぞれ I, J, K とします。四角すい E - AIJK の体積は  cm<sup>3</sup> です。



11

右の図のように、長方形の板から大小 2 つの直角二等辺三角形の部分を切り取った板片があります。ただし、板の厚さは考えないものとします。この板片を直線⑦のまわりに 1 回転させたとき、板片が通過する部分の体積は  cm<sup>3</sup> です。

